

K.CAT 第13回フォーラム

新幹線時代

地域の鉄道を考える

～ 乗ってみんけ! 元気にせんけ! ～



金沢地域

鉄道の利用促進を考える

金沢地域の対象線区

【石川線・浅野川線】 地元住民利用主体

【並行在来線】 地元住民利用主体 + 観光需要

- 地元住民の利用促進
 - ◇ 鉄道の利便性・優位性の向上
 - ・ 利用料金の低減
 - ・ 便数・走行時間帯などの拡充 等々
 - ◇ 需要基盤の強化
 - ・ 駅の改善による利便性向上と駅勢圏の拡大
 - ・ 駅周辺人口の増大
 - ・ 沿線企業、学校、住民との連携
- 観光需要による利用促進

提案1: 薄利多売は料金システムから! (当面)

ICカード(Ica)の鉄道への導入

- キャッシュレスによる乗車抵抗の軽減
- バスとの乗り継ぎ割引の充実
 - バスを含めた
 - 一体的な料金設定に見直し
 - 乗り継ぎに関わらず
 - 同一区間、同一運賃に
 - (バスルートの効率化につながる)



※ 並行在来線のICカード化も

乗らない時間を減らす

- 北鉄電車の休日フリー切符
 - ⇒ 平日の昼間への導入
 - ※ 並行在来線にも導入を
- シルバー定期の拡充
 - ⇒ 狭いエリアで低料金定期の新設

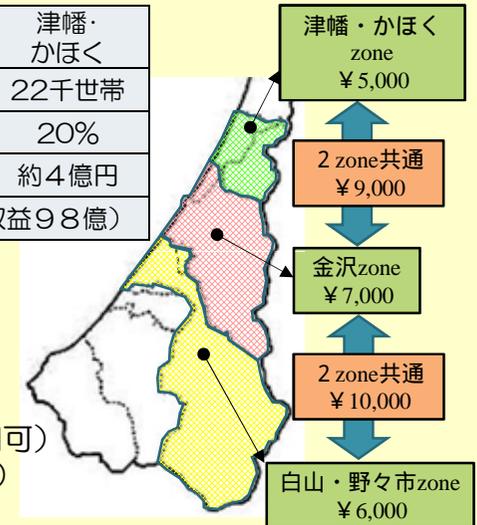


提案1: 薄利多売には料金システムから! (将来)

ゾーン	金沢	白山・野々市	津幡・かほく
世帯数	191千世帯	60千世帯	22千世帯
購入率	30%	20%	20%
合計	約50億円	約11億円	約4億円
	約65億円(北鉄G運輸業収益9.8億)		

ゾーン制料金システム

- (欧州によくある仕組み)
- 北鉄のバス・鉄道
 - ゾーン内フリー定期
 - 無記名式(家族誰でも利用可)
 - (並行在来線共通は別途検討)
- <参考>
200円区間のバス定期料金 8,400円/月



提案2: 駅が変われば、ずいぶん違う!

新駅の整備で駅勢圏を拡大(その1)

<石川> 鶴来駅~日御子駅

(駅間: 1.7km)

鶴来駅から800m

- ・ 鶴来高校生の利用者増加
- ・ 利用可能居住者の拡大
- ・ 各種スポーツ施設、老人保健施設へのアクセス強化



提案2: 駅が変われば、ずいぶん違う!

新駅の整備で駅勢圏を拡大(その2)

<並行在来線>

津幡駅~倶利伽羅駅

(駅間: 6.3km)

津幡駅から1km

- ・ 石川高専・津幡高校
通学利便性の向上
- ・ 既存集落
のアクセス向上



<浅野> 粟ヶ崎駅~蚊爪駅 (駅間: 0.8km)

◇ かたつ工業団地横に 新駅とP&R駐車場 をセットで整備

- ・ 工業団地従業員の
利用開拓
- ・ P&Rによる
**能登方面からの
アクセス強化**
(能登海浜道路無料化)

※ 100台規模で
4万乗車(1千万円)
以上の増加が期待



新西金沢駅のハブ化

◇ 新西金沢駅の店舗化 → 高架下と連結

- ・ 石川線と北陸線の
乗り継ぎをスムーズに
- ・ **スーパーマーケット**などで
利用客サービス
(駅そのものを集客場所に)

◇ 接続性のUP

- ・ 北陸本線と石川線の
パターンダイヤ化で
分かりやすい接続

◇ 複数交通機関の結節

- ・ 西広場の活用
バスの乗り入れ
P&R駐車場の整備



駅のコンビニ化

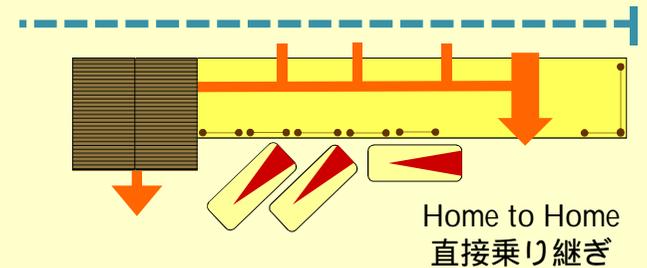
- ◇ 駅とコンビニを一体化して整備
 - ・ 駅自体を人が集まり便利な場所に
 - ・ 駅環境を向上させつつ維持管理の負担を軽減
- < 候補駅 >
- 野々市工大前駅、額住宅前駅、新設駅

駅へのアクセス性の改善

- ◇ 全ての駅に駐輪場を整備
 - ・ 駅勢圏を拡大
 - ◇ 駅前にミニ広場を整備
 - ・ キス&ライド → 駅勢圏を拡大
 - ・ 駅を井戸端会議など住民の集まる場所に
- < 候補駅 >
- 上諸江駅、四十万駅、小柳駅

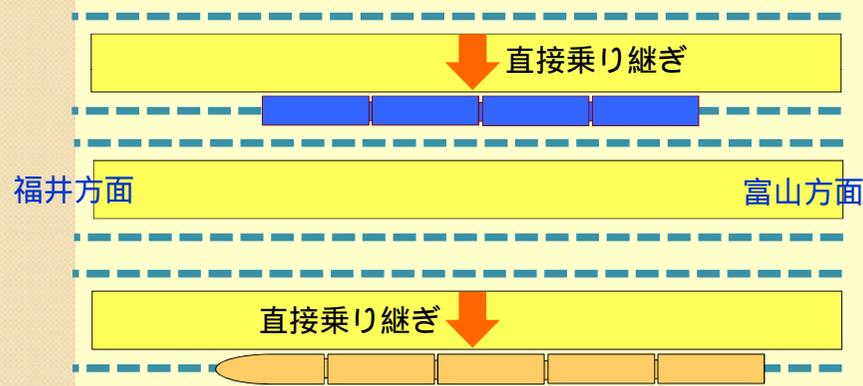
端末駅でのバスとの接続性の改善

- ◇ 野町駅、内灘駅のターミナルの大幅改修
 - ・ バスとの乗り継ぎ **Home to Home 化**
 - ・ Ica導入で **抵抗軽減** & **乗り継ぎ料金問題解消**
 - ・ バス接続の明示
- 野町駅 ⇔ 都心部～金沢駅 方面 (定時運行)
内灘駅 ⇔ 金沢医科大学 方面 (定時運行)



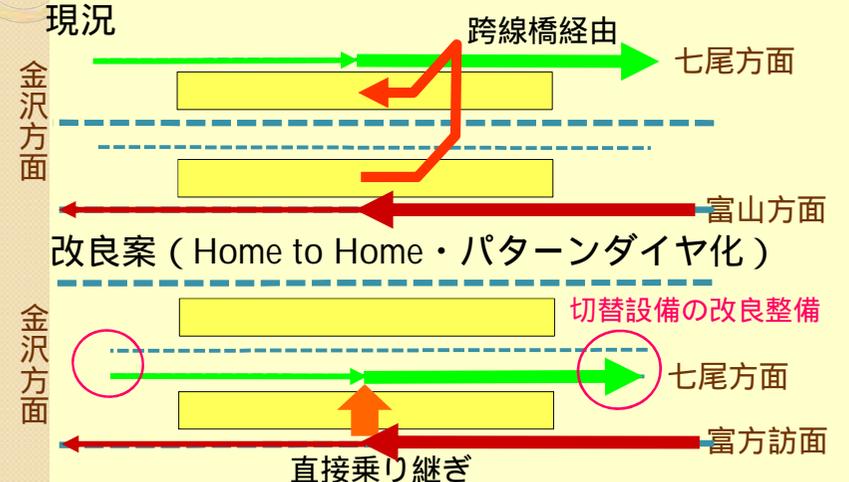
鉄道と鉄道の接続性の改善 (金沢駅)

- ◇ 金沢駅：サンダーバード・しらさぎ ⇔ 並行在来線
 - ・ 乗り継ぎの **Home to Home 化**、乗車ホームの固定
 - ・ 並行在来線高岡駅は新幹線駅と1駅離れている
- 高岡市中心部と関西・名古屋方面のアクセス向上



鉄道と鉄道の接続性の改善 (津幡駅)

- ◇ 津幡駅：能登方面 ⇔ 富山方面
 - ・ 能登方面と富山方面の利用促進
- ※ 全乗車の1%程度で開拓の余地大



鉄道を元気にするには

鉄道自体の魅力アップ

利用者意識の向上

- ・公共交通利用に対する協力意識の向上
- ・環境保全に対する意識の向上
- ・交通弱者に対する支援意識の向上

観光・イベントなど地元との連携

まちそのものの活性化

- ・中心商店街の活性化・魅力向上
- ・まちなか定住の促進

ご静聴ありがとうございました

